

カラークリエイター プラス 子育てカラークリエイター

第6回

～ものづくり編～

絞り染めで遊ぼう！



～ものづくり編～

絞り染めで遊ぼう！

染色の技法の一つに絞り染めというものがあります。

糸で生地を括ったり
針で縫い、縫ったところを手繰り絞ったりします。
木の板や、輪ゴムで簡単にできる方法もあり
お子様と一緒に楽しむことも可能です。



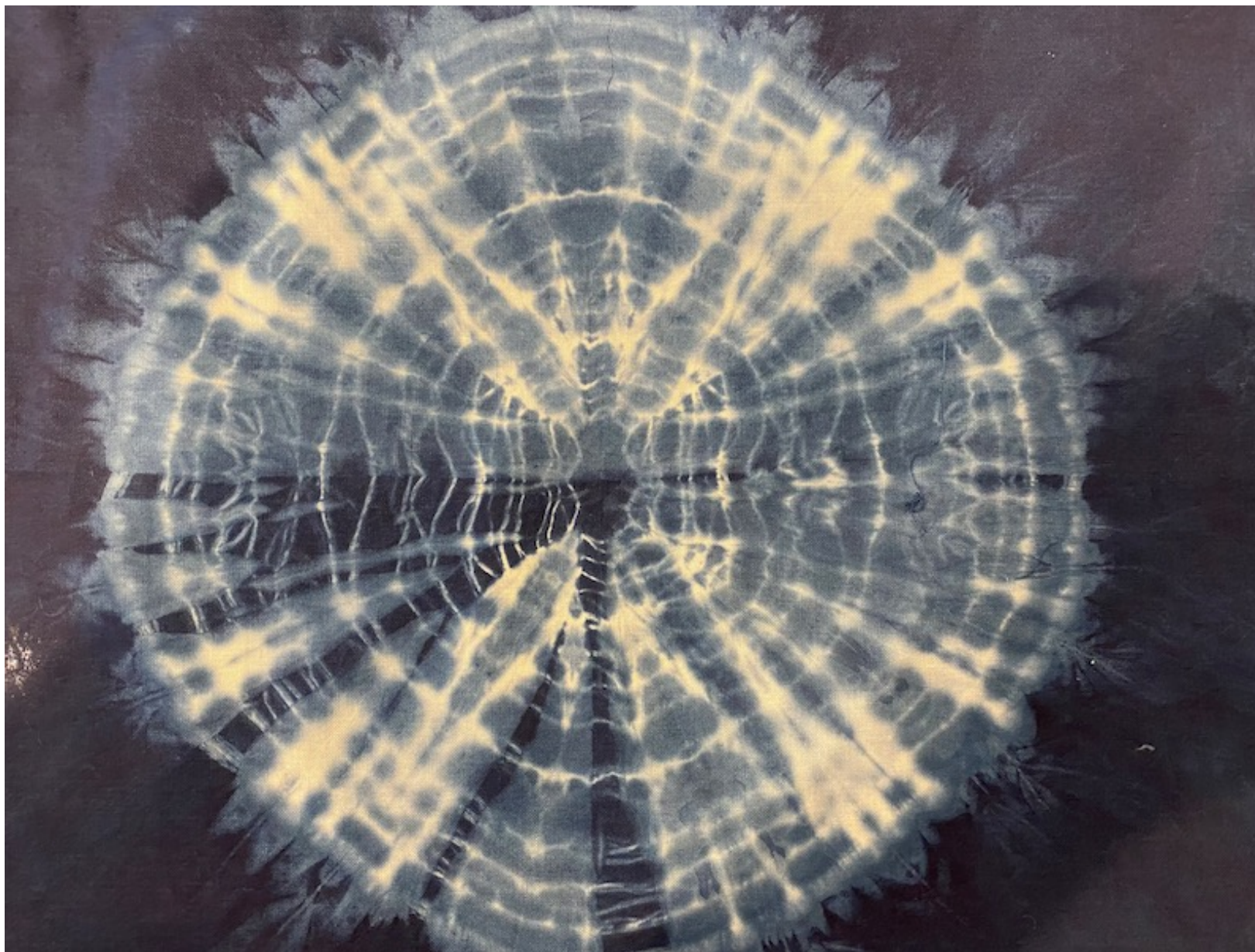
～用意するもの～

- 染料（草木染めの材料でも可能）
- 生地
（綿、麻、絹、）
- 輪ゴム、風糸
- 板の切れ端など
- 万力🔪（あれば）
- ハサミ



～色々な絞り方～

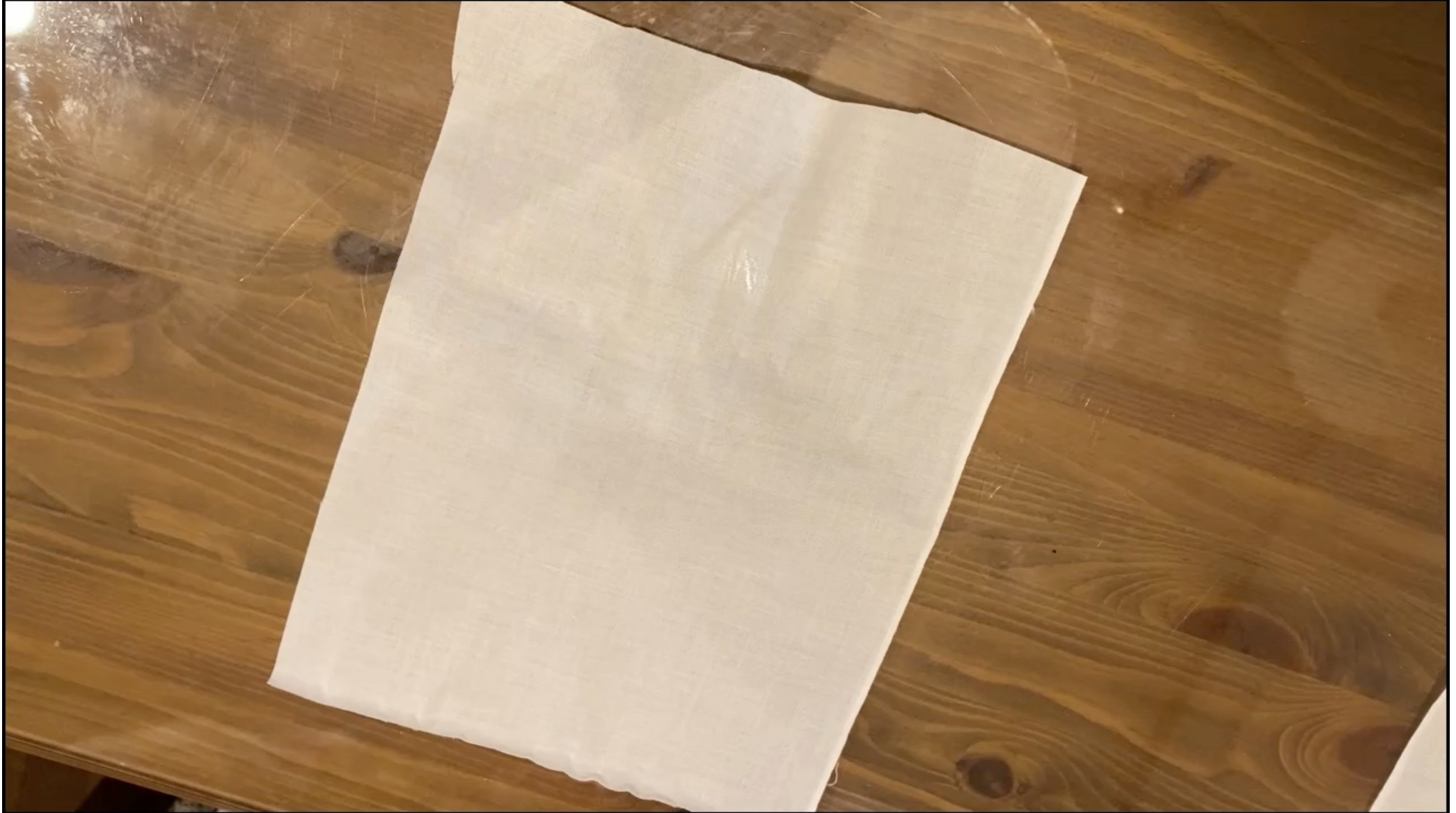


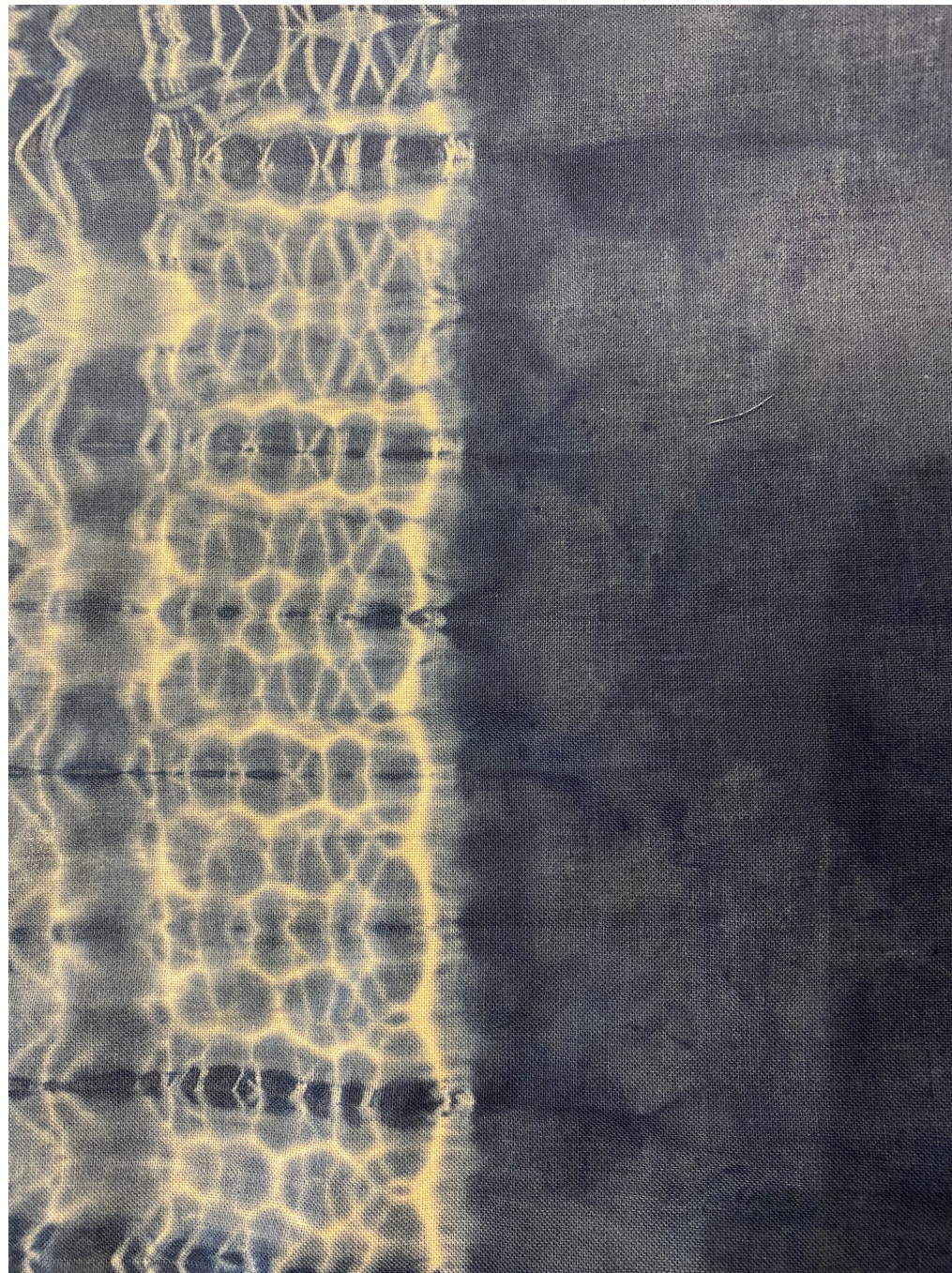




- 1、生地の中心を摘む
- 2、反対の手で残った生地を下に引くようにして集める。
- 3、集めた所から生地に向かって輪ゴムできつく縛り上げていく。









1、生地の端から2cmほどの幅で
蛇腹に折りたたむ。

2、畳んだ生地の中真ん中から輪ゴムで
キツく縛る









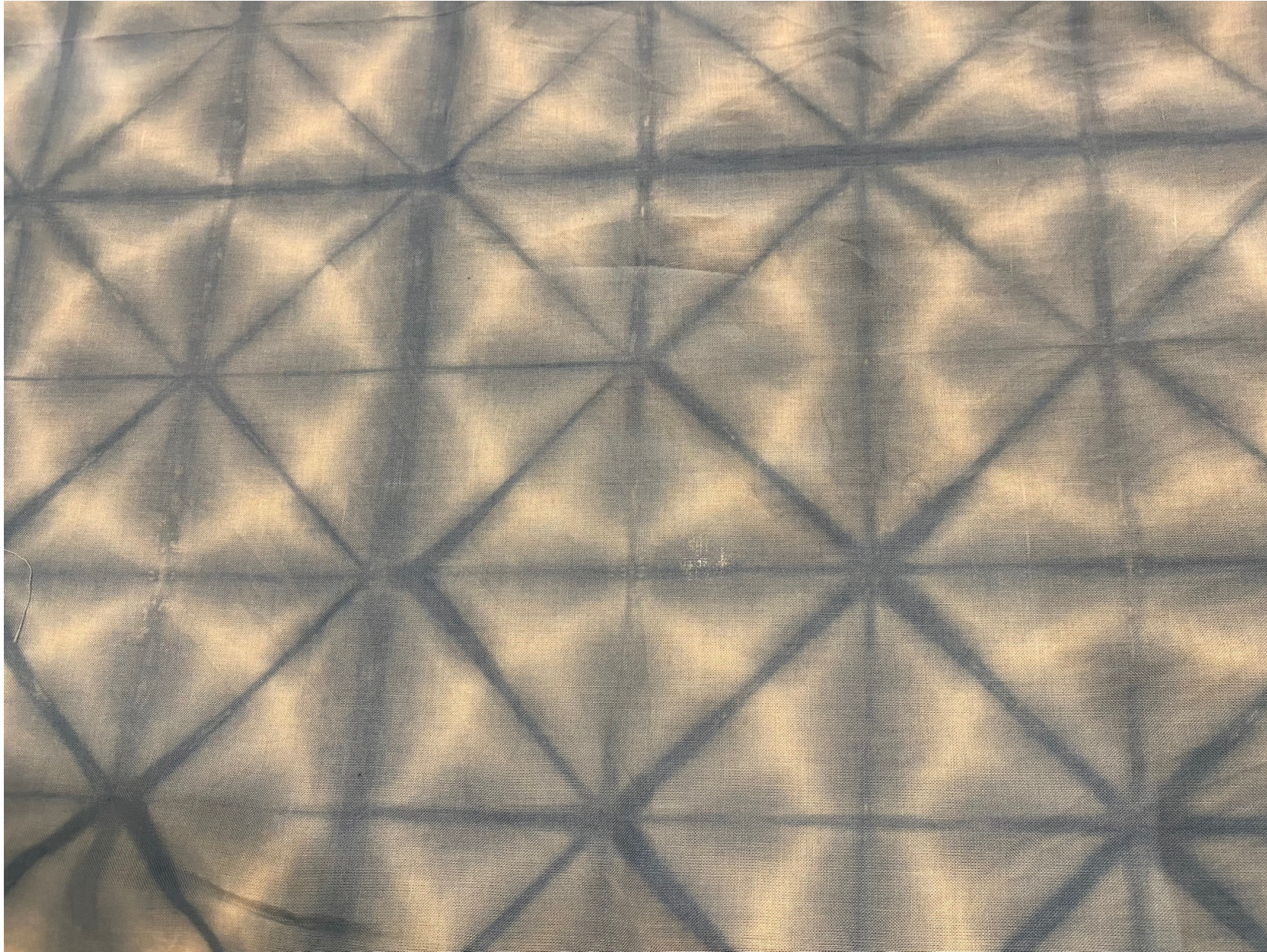
1、生地から5cmほどの幅で蛇腹に折りたたむ。

2、板で生地を挟む

3、輪ゴムでキツく縛る。

※側面に輪ゴムの痕がつかないように
折り畳んだ生地より長い幅の
板で挟んでいます。







- 1、生地の手から5cmほどの幅で蛇腹に折りたたむ。
- 2、細長い長方形になったらそこからさらに三角になるよう、また蛇腹に折り畳んでく。
- 3、三角の板で両側を挟む。
- 4、輪ゴム、もしくは万力を使ってキツく絞る。









- 1、生地から5cmほどの幅で縦横ともに蛇腹に折りたたむ。
- 2、ペットボトルのキャップで両側から生地を挟む。
- 3、さらにその上から生地幅より長い板で挟む。
- 4、輪ゴムを使ってキツく絞る。

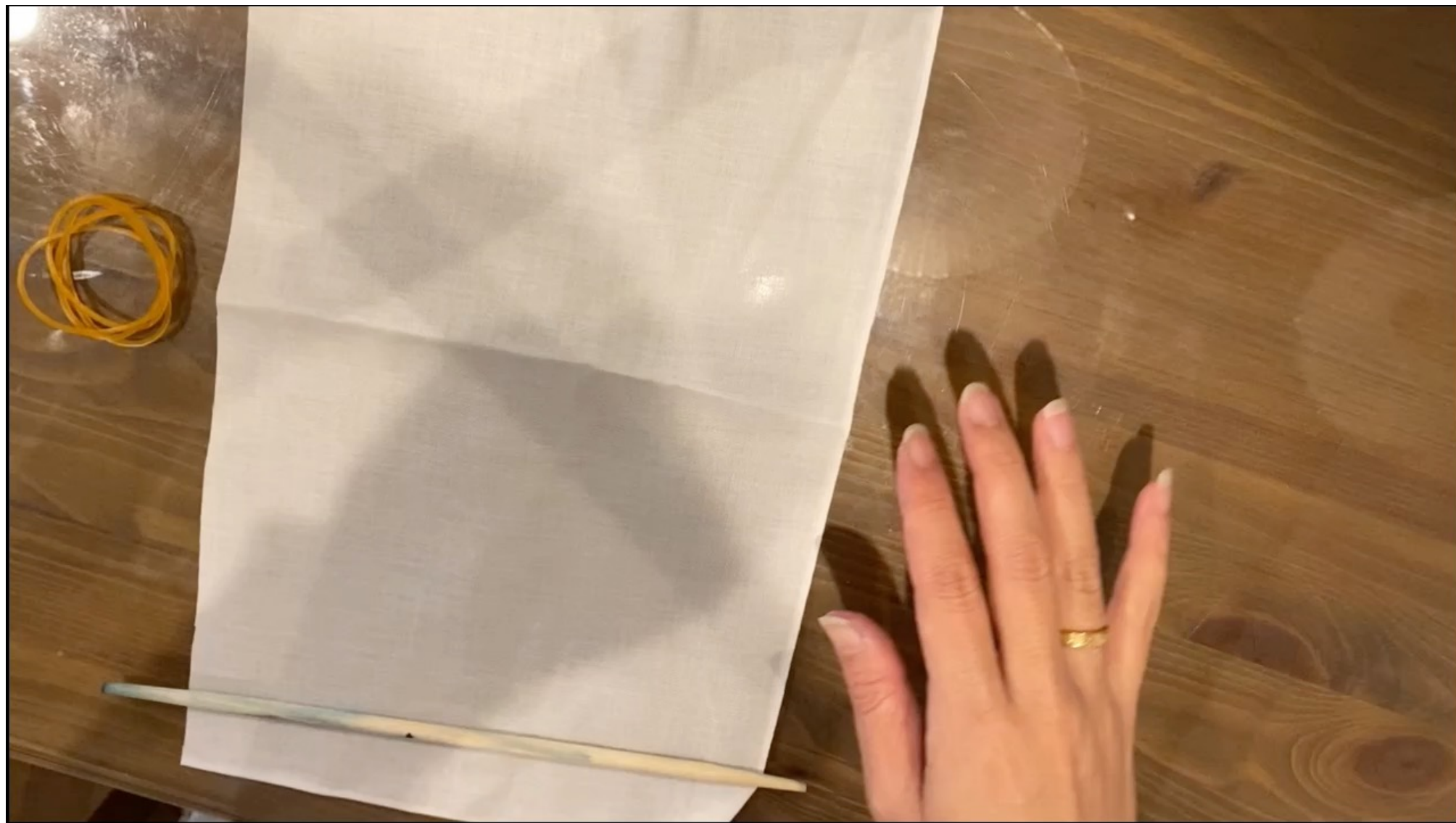






- 1、割り箸に生地をゆるめに巻きつけていく。
- 2、輪ゴムで括る。
- 3、生地 of 両端から、真ん中に向かってギュッと生地を押し集める。
- 4、真ん中に集まった生地が戻らないよう、両端をさらに輪ゴムで止める。









- 1、生地を適当に集める
(この時外側に出ている面が染まります)
- 2、輪ゴムで括る。
(縛り方の強さで、中の生地の染まり方が変わります。)
- 3、染めて水洗いし、
輪ゴムを解いてみてから
内側が白すぎると感じた時は
最初の工程から繰り返す。









1、図柄を出したい部分が
重なるように折りたたむ。
(この時内側のシワに注意)

2、万力を使ってキツく挟む。







次回は・・・

